

(記載例)「国の予算(事務・事業)及び組織の改革・改善につながる提案・指摘」

国の予算(事務・事業)及び組織の改革・改善につながる提案・指摘(身近な国のムダなど)

国民の声担当室

こちらでは国の予算(事務・事業)及び組織の改革・改善につながるご提案等を募集しています。

ご提案等がありましたら、以下の受付フォームからご提出ください。

「※必須」を付した欄については、必ずご記入の上、内容確認ボタンをクリックしてください。(記入漏れがありますと送信されませんのでご注意ください。)

ご提案は1つの受付フォームにつき、1件としてください。

(注)一時保存は出来ません。記入したものを保存する場合には、確認画面において、PDFに加工し保存するもしくはプリントアウトをしてください。

必要事項を記入後、[内容確認画面へ進む]ボタンをクリックしてください。

文字(ひな)を防ぐため、半角カタカナ、丸数字、特殊文字は使用しないでください。

1 内容入力

2 確認

3 完了

○提案事項名(タイトル)

※必須

水道施設整備事業の見直し

○提案の視点

※必須

行政手続きの改善
 行政のムダ排除・見直し
 事務や事業の廃止
 新たな事業の実施
 国の組織の効率化・サービス向上
 その他

○提案の具体的内容

(具体的に全角文字にて250文字以内で記載してください。)

※必須

この事業については、水道料金の極端に高い地域に実施を限定したり、高度浄水施設整備を抑制するなどして予算の縮減を行うべきではないか。

○提案理由

(具体的に全角文字にて750文字以内で記載してください。また、特に無い場合は「なし」とお書きください。)

※必須

水道事業は、市町村公営の原則の下、公営企業により経営されるものであり、水道施設の整備は、受益者である住民による負担が原則である。しかしながら、国は地域による高料金化の防止や、水源開発、耐震化等の促進といった課題への対応や高度浄水施設の整備などに約1000億円近い予算を投じている。しかしながら、これまでの簡易水道施設の整備の結果、ほとんどの国民が水道を利用できるようになっており、また、おいしい水を利用するための高度浄水処理施設を整備しなくても、必要ならばペットボトルのおいしい水が購入することが可能であることから、この事業の目的は相当程度達成できていると考えられる。

(ご記入にあたっての注意事項)

ご記入いただく際に、下記の事項につき、ご協力をお願いいたします。

- ① **このフォームは、「予算・組織」提案専用です。**
「規制・制度」、「公共サービス改革」についての提案は、各提案の専用フォームに記入ください。
- ② **複数の提案を行う場合は、お手数ですが、1つの提案ずつご記入の上、複数回に分けて提出下さい。**

提案する内容を端的に示す事項名(タイトル)を記入して下さい。(最大50字以内)

・提案の具体的内容を明確に記入して下さい。
 ・提案の内容が、予算(事務・事業)及び組織の見直しである場合には、どのように見直せば良いのか具体的に記入して下さい。

・予算(事務・事業)及び組織の問題点など提案に至った理由を明確に記入して下さい。
 ・特に、この予算(事務・事業)及び組織が行われている現場で生じている問題がありましたら、具体的に記入して下さい。

○提案の対象となる予算(事務・事業)及び組織の名称

水道施設整備事業

見直すべき事業名・組織名が分かれば記入して下さい。(任意です)

○予算(事務・事業)及び組織の所管省庁
(複数選択可)

※必須

- 内閣官房 人事院 内閣府 宮内庁 公正取引委員会
- 警察庁 金融庁 消費者庁 総務省 法務省 外務省
- 財務省 文部科学省 厚生労働省 農林水産省 経済産業省
- 国土交通省 環境省 防衛省 不明

見直すべき予算(事務・事業)及び組織を所管する省庁名を選択して下さい。不明の場合は「不明」を選択して下さい。
なお、今回の提案受付の対象は、国(行政)の予算(事務・事業)及び組織の見直しについてのものであるため、国会、裁判所、地方自治体などの事務・事業については、原則として提案対象となりませんので、ご注意ください。

○「新成長戦略(平成21年12月30日閣議決定)」の戦略分野
(関連する分野がありましたらチェックして下さい。)

- 環境・エネルギー大戦略 健康大戦略 アジア経済戦略
- 観光立国・地域活性化戦略 科学・技術立国戦略 雇用・人材戦略

提案事項と関連する分野がありましたら、該当するものを選択して下さい。
(参考)「新成長戦略(平成21年12月30日閣議決定)」
官邸HP: <http://www.kantei.go.jp/jp/sinseichousenryaku/>

○提案主体名(会社名・団体名)
(個人の場合は「個人」と記入して下さい。)

〇〇株式会社

団体・法人による提案の場合には、団体名・法人名を記入して下さい。
個人での提案の場合は、「個人」と記入して下さい。

○「提案主体名」及び「求める提案の具体的内容・提案理由」の公開の可否

※必須

- 両項目とも公開 両項目とも非公開 「提案主体名」のみ非公開

提案主体名及び提案内容を公開する場合は「公開」を、提案主体名及び提案内容・理由を非公開とする場合は「非公開」、提案主体名のみ非公開とする場合は「提案主体名のみ非公開」を選択して下さい。
※【公開】とした場合でも、個人の提案の場合は、「提案主体名」欄については、「個人」と公表されるのみで氏名は公表されません。

○提案主体分類コード

民間企業

プルダウンメニュー(a~s)から該当するものを選択して下さい。

○提案者氏名
【会社・団体の場合は担当者名】
(非公開)

〇〇 〇〇

複数の主体による共同提案である場合は、その連絡担当となる方を記入して下さい。

○電話番号(非公開)

-*-****(内線 **)

提案内容の詳細について当該連絡先に当室から連絡・確認させて頂くことがありますので、ご協力をお願いします。

○電子メールアドレス(非公開)

@*.***